

# 富山県SDGs宣言



富山中央青果株式会社はSDGsの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

当社は創業以来、富山県民の皆様へ青果物を安定供給する役割を担っている企業です。当社では近年、富山県産野菜の普及に伴う生産量の拡大、それに伴う地域活性化について取り組みを行うことで、地域の皆様へよりよい暮らしを送っていただけるように努めております。地域と生産者を繋ぐ企業として、青果物を通して消費者の皆様の生活を豊かにするとともに、生産者の皆様にとっても強い味方になれるよう、会社としてSDGs宣言をし、目標の実現に向けて皆様に寄り添いながら取り組みを進めてまいります。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	<p>【目標】 市場内食品ロスの削減</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・青果物を生産、販売する過程で出る規格外品について、廃棄ではなく加工業者と連携し、新しい形での販売を促進していく</li><li>・品質には問題のない在庫過剰分について、子ども食堂や福祉施設に寄付し、安全で健康的な食事を皆様に届けられるようにしていく</li></ul>	 
2	<p>【目標】 富山県産野菜の販売促進、普及</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・野菜生産量が全国でワースト1位という現状を課題とし、売り場でのPOPを用いたPRや、生産者と共にイベントに参加することで、県内の生産者と消費者の距離を近づける手伝いを行い、地産地消の推進と地域活性化に努める</li><li>・富山の厳しい気候環境の中で野菜や果実を生産している生産者に安定した価格での取引を約束できるような付加価値づけに取り組む</li></ul>	 
3	<p>【目標】 食育教育の実施</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・野菜や果物の効能に関する講義を月に1度行い、健康的な食生活への意識付けを行う</li><li>・生産者と協力して収穫体験をおこない、自然と触れ合う機会や、自分の食生活について見直してもらえらるような機会を創る</li></ul>	 

2021年 8月 10日

企業・団体名 富山中央青果株式会社

代表者名 代表取締役社長 安井 豊